

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	042 -	事業名	ごみ啓発事業	担当部課	くらし文化部環境課
基本情報	第5次総合計画・基本方針	✓ 万博理念を継承し、自然・環境にこだわるまち		会計区分	一般会計
	まちづくり行程表・フラッグ	✓ 「みどり」～ふるさと(生命ある空間)の風景を子どもたちに～		予算区分(款 - 項 - 目)	
	第6次総合計画・基本目標	✓ みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物		4-2-1 清掃費	
	法定受託事務の有無	-			
	その他(関係計画、要綱等)	✓ 一般廃棄物処理基本計画、資源回収推進に関する奨励金交付要綱、生ごみ堆肥化促進に関する補助金交付要綱、生ごみ発酵用密閉バケツ補助金交付要綱、生ごみ処理機購入費補助金交付要綱			
事業開始の背景、経緯等	昭和42年もえるごみ収集開始、昭和60年資源の分別収集試行開始				

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) ごみ啓発事業として、次のものを実施 ①愛・Nクリーン ②リサイクルマーケット				
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市民				
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 5R(リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リペア)に対する関心を高め、ごみの減量や分別などのマナーの向上を図る。				
	事業を構成する事務事業(B票)	① ごみ啓発事業	改善・見直し	④		
	②			⑤		
	③			⑥		

コスト推移	項目	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
	事業費(A)	千円	予算	3,378	3,122	3,303	3,589	3,264
			決算	2,571	3,452	2,994	2,977	
	人件費(B)	千円	決算	5,347	10,521	8,410	8,672	
総コスト(A)+(B)	千円	決算	7,918	13,973	11,404	11,649		

成果推移	成果指標	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
	A 家庭系1人1日あたりのごみ排出量(資源ごみ、集団回収ごみを除く)	g	目標	516	508	500	472	463
			実績	483	474	477	480	
	B 愛・Nクリーン参加者数	人	目標	1,000	1,000	1,100	1,100	900
			実績	990	1,104	1,012	893	
	C リサイクルマーケット参加者数	人	目標	500	500	600	600	600
実績			400	600	700	600		
【指標の説明】(指標の設定根拠、数値目標の設定根拠など)								
A 5Rを推進することで、ごみの減量につなげるため。一般廃棄物処理基本計画に掲げる目標値から算出して設定								
B 環境美化に対する意識向上を図り、ごみの減量につなげるため。								
C 5Rを推進することで、ごみの減量につなげるため。								

環境変化	他市町での取組状況や事業を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 市民の5Rに対する関心は高まってきている。
------	-----------------------	---

評価	目標達成状況	(成果指標等の目標に対する達成状況や進捗状況など) 家庭系1人1日あたりのごみ排出量の目標値は達成できている。また、愛・Nクリーン、リサイクルマーケットの参加者も増えてきている。
	過去5年間の振り返り	(過去5年間の事業の進捗状況、改善状況などの振り返り) H26に長久手市ごみ減量啓発キャラクター「あすりー」、「すいっとり」を作成した。また、H30にスマートフォン向けごみ分別アプリ「さんあ〜る」を導入した。
	事務事業全体を見た課題	(構成している事務事業それぞれの評価を踏まえ、全体的な課題を整理) 学生、単身世帯等のごみ減量意識が低いと思われる市民に対しての啓発

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 大学や学生等と連携して、イベントやゲームを通じて子どもや学生、単身世帯を対象とした啓発事業を行うことで、ごみ減量に対する意識を高めていく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 10年程度先には、まちづくり協議会とも連携し、地域による清掃活動やリサイクルマーケットを行い、環境美化とともにごみの減量化・資源化を推進する。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・令和元年度からは、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。
------	-------------------------	--

# 長久手市行政評価票（B票：事務事業評価票）

事業(A票)名	ごみ啓発事業		担当部課	くらし文化部環境課	決算書ページ	—
事務事業名	①	ごみ啓発事業	予算区分	4-2-1 清掃費		
事務事業の期間	事務事業開始年度	昭和63年度	終了(予定)年度	—		

## 1. 事務事業の目的

対象・手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) ごみ啓発事業として、次のものを実施 ①愛・Nクリーン ②リサイクルマーケット ③コンポスト等購入補助
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 5R(リデュース・リユース・リサイクル・リフューズ・リペア)に対する関心を高め、ごみの減量や分別などのマナーの向上を図る。

## 2. コスト推移

項目	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
事業費	千円	予算	3,378	3,122	3,303	3,667	3,264
		決算	2,571	3,452	2,994	2,977	
<備考：事業費の主な内訳(30年度(2018))>							
(1)		資源回収奨励金				2,208	千円
(2)		印刷製本費				516	千円
(3)		生ごみ処理機購入費補助金				207	千円

## 3. 活動推移

活動指標	単位	区分	27年度(2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
愛・Nクリーン参加者数	人	見込	1,000	1,000	1,100	1,100	900
		実績	990	1,104	1,012	893	
リサイクルマーケット参加者数	人	見込	500	500	600	600	600
		実績	400	600	700	600	
<備考：活動の概要(30年度(2018))>							
・愛・Nクリーン：参加者893人、ごみ収集量430kg ・リサイクルマーケット：参加者600人、出店数20店 ・あつまれ！おもちゃとぶんぼーぐ！～エコハウスでとりかえっこ～：参加者457人 ・購入費補助：生ごみ処理機13台、生ごみ発酵用密閉バケツ2個、コンポスト容器0基							

## 4. 事務事業を取り巻く環境変化

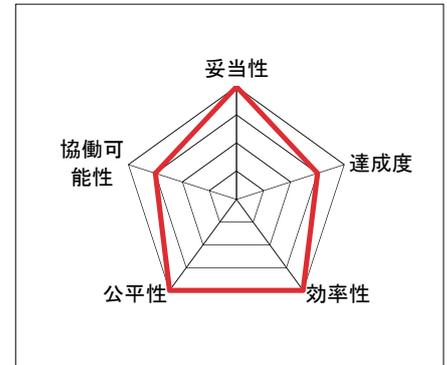
(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)
市民の5Rに対する関心は高まってきている。

## 5. 前年度からの改善状況

(1) 財政状況		
(前年度【予算額】)	(今年度【予算額】)	(増減額)
3,667千円	3,264千円	△403千円
(2) 前年度の評価状況《参考》		
・前年度【今後の方向性】	拡充	
・前年度【コメント】	引き続き大学や学生等と連携して、イベントやゲームを通じて子どもや学生、単身世帯を対象とした啓発事業を継続して行うことで、市民のごみ減量に対する意識を高めていく。	
(3) 改善状況		
(何をどのような状態に改善したのか)		
市民の5Rに対する関心を高めるため、愛・Nクリーン、リサイクルマーケット、あつまれ！おもちゃとぶんぼーぐ！～エコハウスでとりかえっこ～、ごみゼロ運動を実施した。また、レジ袋削減の寄付金を活用し、地域清掃ごみ袋(L)の作成、ごみ分別アプリ「さんあ～る」を導入した。		

## 6. 評価

項目	評価
妥当性	4
達成度	3
効率性	4
公平性	4
協働可能性	3



### 【協働可能性について】

(1) 市民参加の延べ人数(人)				
区分	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度(2019)
見込	1,500	1,600	1,600	1,400
実績	1,704	1,612	1,357	
(2) 協働の状況(30年度(2018))				
(協働で取り組んだこと、評価できない理由など)				
ごみゼロ運動、愛・Nクリーンにおいて、市と市民が協働で活動した。				

### 【活動エピソード】

(活動のエピソード、コメント、特記事項など)
市民の5Rに対する関心を高めるため、愛・Nクリーン、リサイクルマーケット、あつまれ！おもちゃとぶんぼーぐ！～エコハウスでとりかえっこ～、ごみゼロ運動を実施した。また、レジ袋削減の寄付金を活用し、地域清掃ごみ袋(L)の作成、ごみ分別アプリ「さんあ～る」を導入した。

### 【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など)
引き続き大学や学生等と連携して、イベントやゲームを通じて子どもや学生、単身世帯を対象とした啓発事業を継続して行うことで、市民のごみ減量に対する意識を高めていく。

## 7. 今後の方向性

**改善・見直し**